

海軍大臣

秘新聞紙掲
載ヲ禁ス

第二回報告 副官



由比陸軍少兵大尉

陸参第八三号

十月四日

此日午前八時蘆家店子ヲ発シ正午皮子窩ニ着スルヤ第一師團ノ作戰計画ノ報告到着ス即チ左ノ如シ

海軍大臣

一 師團ハ一縱隊トナリ金州ニ向テ前進ス

四日楊家店附近ニ五日陳家店ニ宿營シ金州東北高地ヲ占領シ六日ニハ遊クモ午前十時ハ金州ノ攻撃ヲ開始セントス

二 五日陳家店ニ達スレバ之ヨリ若干ノ騎兵及步兵ヲ成ル支隊ヲ五千里堡

右迄ニ派遣シ復州街道ノ電線ヲ破壊セントス

三 糧食ノ準備ハ七日分ノ準備アリ即チ各人ニ三日分ノ携帶口糧大行キ

二日分綴列ニ二日分アリ

皮子窩ニ到着後先發師團ニ跟隨シキ命ヲ受ケ午後三時皮子窩ヲ発シ夜行シ以テ午後十時ニ至ル西部砂家屯ニ着ス同行者ハ神尾少佐藤井少

0277

佐其他工兵部長より此行屢道ヲ失え等ノ一アリ行歩頗ル困難ナリ
此日師團ノ情况左ノ如シ

一 師團ハ黄家屯(往家屯ノ東キ米突)及楊家店ノ間ニ宿營シ前衛ハ往家
店ニ在リ

二 本月二日道路ノ修繕且ノ敵情搜索ノ為メ前遣シタル歩兵第十五聯隊第一
大隊騎兵一中隊(一小隊欠)工兵第一大隊(一小隊欠)ヲ以テ成ルニ支隊ハ此日午
前八時石拉子ノ東北ニ於テ敵ノ騎兵約八十騎ト出會レテ撃退セラル
後陳家店附近ニ於テ歩兵二大隊ニ會ヒテ再ビテ撃退シ進メテ衣家
店ニ宿營セリ敵ノ騎兵ハ金州方面ニ退却シ其歩兵ハ同家店附近ニ
停止セルモノト如シ

十一月五日

此日下官等ノ一行午前七時西部砂家屯ヲ發シテ急行シ午後一時第一師
團ニ進發セリ

此日師團ハ陳家店ヲ騎兵大隊長ノ指揮スル騎兵中隊歩兵中隊ノ支隊
ヲ五十里堡方面ニ派遣ス其任務ハ金州復州ノ交通ヲ遮断シ且ツ電線ヲ破
壞スルニアリ而シテ師團ハ劉家店ニ白テ前進ス

師團ハ午前十時ト十一時ノ間ニ於テ劉家店附近ニ到着シテ前方高地
線(畧固第一ノ位置)ヲ四五門ノ砲兵及堅固ニ守備ス歩兵ノ砲火ヲ受テ且
ツ地形故岡レ正面ヲ前進スルノ不利ナルヲ認メ師團長ハ左ノ決心ヲ取リ

一 一支隊(歩兵第一旅團長ノ指揮スル第一中隊)ハ第一中隊
兵一少隊(衛生隊半部)ヲ以テ李道ノ守備ニ充テ

二 歩兵第一聯隊ヲ劉家店附近ヲ十三里台子方面ニ前進セシム其任務ハ師
團本隊ノ側敵ヲ掩護シ且ツ十三里台子附近ニ於テ師團本隊ニ合スルニ
アリ

三 自衛ノ諸隊ハ本隊ト為リ賈家店ヲ三十里堡ニ出テ復州街道上ヲ金
州ヲ攻撃スルニトス(畧固第一)

右ノ運動ハ本日中、之ヲ為シ明朝ヲ以テ金州ヲ攻取ルルノ計畫ナリ

下官ノ午後一時賈家店ニ於テ師團ニ進及シタル時ハ恰モ師團ノ分進中ナリシ

此ニ於テ下官ハ師團本隊ニ跟隨シ午後七時復州街道ニ乾家子ニ着シ師團

司令部附近ニ宿營セリ此間果田第一ニ示ス如ク幾シド河川ノ中ヲ行進シテ終

目的点ニ達シタルハ是レ支那地方ニ於テ九特有ノ行進路ナルガ如シ

此夜師團ハ概畧左ノ位置ニ在リ

一 第一旅團長ノ指揮スル本道ノ支隊ハ劉家店附近

二 步兵第一聯隊ハ劉家店ト乾家子ノ中間(此聯隊ハ敵ノ猛進ニ對シテ妨ゲラレシ
目的点ニ達スル能ハス)

三 師團司令部ハ步兵第二聯隊及衛生隊半部ハ復州街道上乾家子附近

ニ在リ前哨(第二聯隊ノ第二大隊)ハ十三軍台子ノ高地ニ據テ警戒ス

四 步兵第三聯隊(内一大隊花園口ノ守備兵トシテ残リ)砲兵第一聯隊(山

砲一中隊及工兵第一大隊(二十隊及)ハ周家勾及三十里堡ニ在リ

五 騎兵大隊長ノ指揮ニ屬スル歩兵及騎兵各一中隊ハ五里堡附近ニ在リ

十月六日

午前六時三十分師團司令部ト共ニ宿營地ヲ發シ九里台ニ到ル此時步兵第一聯隊ハ既ニ南進シ第二聯隊長モ其位置ニ在リ

午前七時步兵第二聯隊ハ其第二大隊ヲ先頭トシテ南進地ヲ出發シ砲兵聯隊步兵第一聯隊(一大隊欠)之ニ繼グリ是ヨリ先キ此方面ノ敵ハ既ニ金州城ニ退シ一兵ヲ止メテ下宿營地ニ南進地ニ到リシ時敵ハ金州城壁ノ東面及北面鐵子六門ノ砲撃ヲ開ケリ其方向全ク糾雜シテ其彈着多クハ我兵ノ在ラザル地都ニ達ス其目的全ク無威ニ止ルモノト如シ

午前八時四十分ヨリ同九時ノ間ニ師團ハ畧団第一ノ位置ヲ取ル(此畧団ハ見取圖ニシテ頗ル不決定金丸ヲ覺テ他日間暇ヲ得レハ修心シテ更ニ進呈スベシ)

此方面ニ在テハ我步兵ハ敵ノ劇シキ抵抗ヲ受クルトテ前進スルコトヲ得ズ第一旅團長ノ指揮スル我軍ハ午前六時石門子附近ニ於テ陣地ニ就キ攻撃ヲセシニ敵ハ微弱ノ抵抗ヲ爲シ午後野砲四門山砲二門五數多ノ彈藥ヲ遺棄

シテ退却スル其第一聯隊ノ向ヒシ方面モ亦劇キ抵抗ヲ受ケリシ
本隊ノ砲兵ハ四十全向金州城ニ向テ射撃ヲ為シ且後敵ノ射撃ハ全ク沈
黙ス此時恰モ金州ノ南方ニ於テ塵烟ノ揚ルヲ見タリ師團長ハ之ニ因テ
敵兵ノ退却スルヲ察シ左ノ處置ヲ為ス

- 一 歩兵第三聯隊(一大隊欠)ハ金州ノ西方ヲ経テ前進スル
 - 二 歩兵第二聯隊(一大隊欠)ハ金州城ヲ背負テ前進スル
 - 三 歩兵第一聯隊ハ高家寨ノ兵營ヲ目標トシテ前進スル
 - 四 歩兵第一聯隊ハ金州城ノ東南角ヲ目標トシテ前進スル
 - 五 歩兵第二聯隊ハ正兵一中隊ヲ附ス其目的ハ城門ヲ破壊スルニ在リ
- 諸隊ハ以上ノ命ヲ受ケルヤ砲林ノ勢ヲ以テ前進シ砲兵ハ金州城及其南方
敵ノ退却路ニ向テ猛射ス

午前十時工兵ハ火壘ヲ以テ金州城ノ北門ヲ破壊シ步兵第一大隊ハ直ニ之ニ進入
ス而シテ十時三十分ヲ至ル時ノ間ニ砲ヲ金州城ニ占領シ敵ハ旅順ノ方向ニ

退却す

(我軍希將校以下 死傷甚多故ノ死者約百名
分押大砲少クモ一門小銃數多アリ)

午前十時師團長ハ西少将ノ指揮ニ属ス步兵第三聯隊騎兵一中隊山野砲兵一中隊ヲ成仁支隊ヲ旅順街道上ニ步兵第一聯隊騎兵若干砲兵一中隊ヲ成仁支隊ヲ和尚島(大連湾ニ通ス道)ニ送リ共ニ敵ヲ追撃セシメタリ
師團七ハ本日大連湾ヲ攻撃セザルニ決シ午後二時左ノ如ク諸隊ヲ露営セシメタリ

- 一 步兵第三聯隊(大隊長)騎兵一中隊山野砲兵一中隊ヲ成仁西少将ノ支隊ハ蘇家屯附近ニ露営シ旅順方向ニ對シテ警戒ス
- 二 步兵第一聯隊騎兵一中隊工兵一中隊衛生隊半部ハ乃本少将之ヲ指揮シ蘇家屯ト岫巖トニテ和尚島ニ通ス街道ノ附近ニ露営ス
- 三 步兵第十五聯隊騎兵一中隊工兵一中隊衛生隊半部ハ七里庄ノ西北約一千米突ニ露営ス
- 四 其他ノ諸隊ハ高家窪附近ニ露営ス

今夜八時師團命令に因り明拂曉攻撃ノ部署ヲ定ムラン即チ右第一項諸隊ヲ以テ旅順方向ヲ警戒セシメ第二項ノ諸隊ヲ以テ和尙島ノ砲台ヲ第三項ノ諸隊ヲ以テ徐家山(以上ハ海軍軍司令部地圖参照)ノ砲台ヲ攻撃セシメ第四項ノ諸隊ヲ以テ豫備隊トナスニアリ

蓋シ野砲ノ如キ小口径砲ヲ以テ大口徑砲ニ對スル不利ヲ避ケンガ爲メ敵ノ志氣阻喪スルニ兼シ明拂曉歩兵ノ突撃ヲ以テ一昧シテ砲台ヲ奪略スルノ計畫ナリ(徒歩砲兵隊隊長中)

金州城占領ノ後我追撃隊ハ蘇家屯附近ノ高地ニ於テ故ト小戦闘ヲセリ又和尙島及老龍島ノ砲台ヲ屢ク高家窪ニ面テ不規律ニ亂射ヲ爲シ以テ我ヲ威嚇セントス

十一月七日

午前四時頃より各攻撃隊ハ其目標ニ向テ前進ス然ルニ各砲台ノ敵兵ハ夜暗ニ乘シテ退却シ各砲僅ニ一二名ヲ残スノミ仍テ我兵又ハ砲ヲズレテ之ヲ

占領者敵ハ砦砲台ノ砲及陣菓ヲ備泊ノ修繕棄シテ且ツ和尙島ニ玄米
六百餘石アリト云フ

下官ハ此日軍目全部ノ勤務暇スル為メ演習シタラ以テ實見スルヲ得不委細ハ
握川中尉ヲ報告スベシ

花園口ヨリ金州ニ至ル道路ノ概況

道路ハ畑地ナンヤ道路ナンヤ分明ナラズ且ツ河川ニハ一モ橋梁ナレ一般ニ硬赤
土ノ大收状地ニシテ到ル處樹木無ク只、僅ニ村落ノ四周ニ柳楊ノ存在スルヲ
見ルノミ又河川ハ総テ細砂床ニシテ徒渉レ得ザルモノナシ道路ハ向、遭遇
スル断絶部ノ外總テ諸兵ヲ通スルヲ得、金州、庄ツクニ徒ヒ道路ハ漸ク峻悪
トナルモ諸兵ノ進動、大ニ影響ヲ及ボスニ至テ人ノ家は子岳島金州ヲ除
クノ外約一里、五戸或ハ十戸アンノミ以上ノ如クナンヤ政テ左ノ如ク結論スルヲ
得ベシ

一人家少ナキ為メ軍隊常ニ露營セザル可キ

二 飲用水ヲ得ズキ極メテ困難ナリ例スレバ乾家子ニ宿營スル軍隊

ノ如キハ終夜一滴ノ水ヲ得ザリキ

三 人家サキキ為メ土民共同シテ我ニ害ヲ與フルガ如キ憂少サレ然レモ

人民ヲ徵発使役スルノ能ハズ

四 連絡線ニ守備兵ヲ要スルノ少ナシ

軍司令部ノ金州ニ行進日割左ノ如シ

上月二日

花園口発

樓花屯着

同日 三日

樓花屯発

藍家店子着

同日 四日

藍家店子発

皮子窩着

同日 五日

皮子窩発

砂家屯着

同日 六日

砂家屯発

金州着

同日 七日

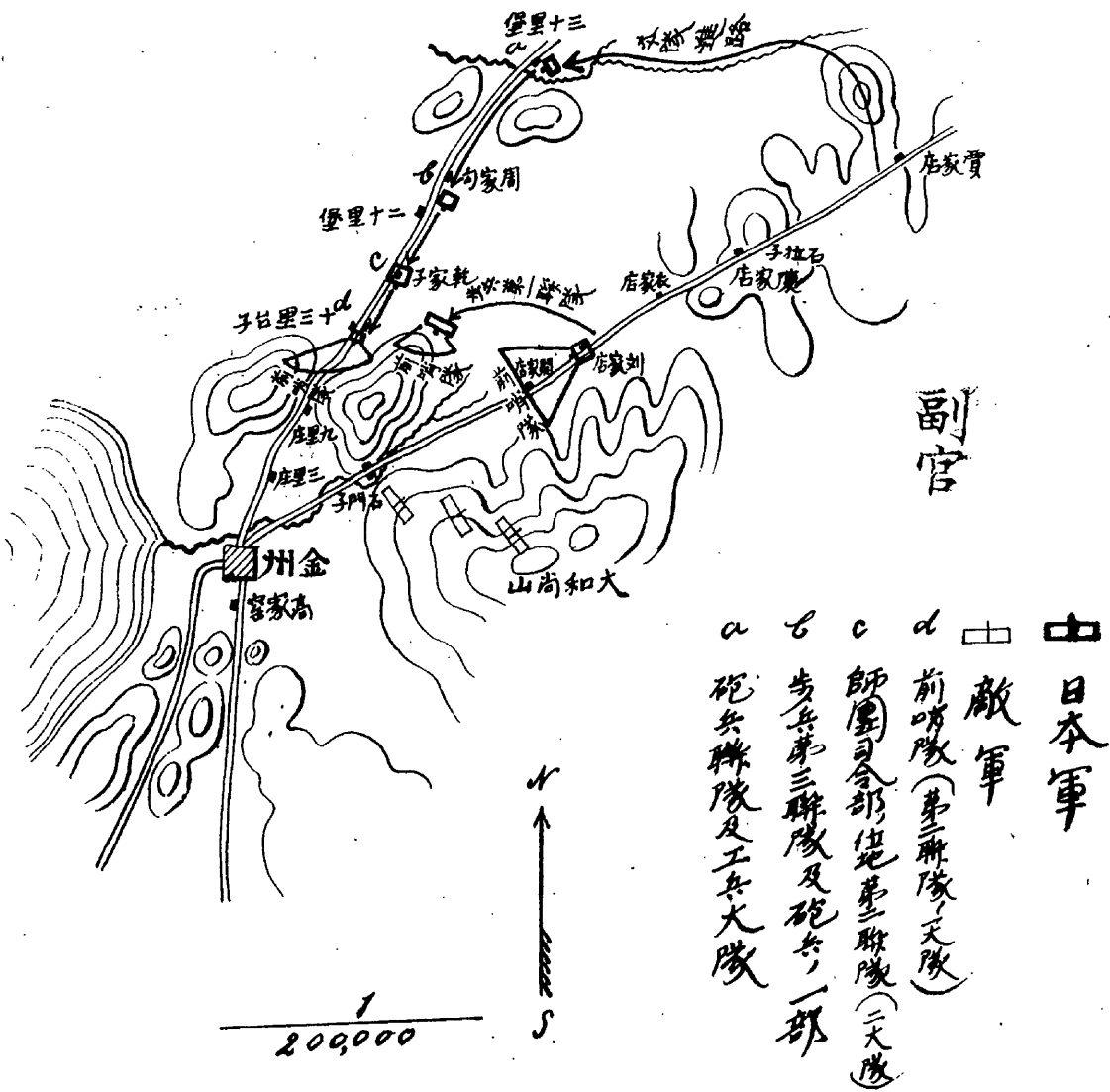
金州滞留

第一面報告後、上月四日迄、別報告ノ價值アル事件ナレ、且、軍司令部ヲ報告アルヲ

以テ之ヲ呈ス

海軍大臣

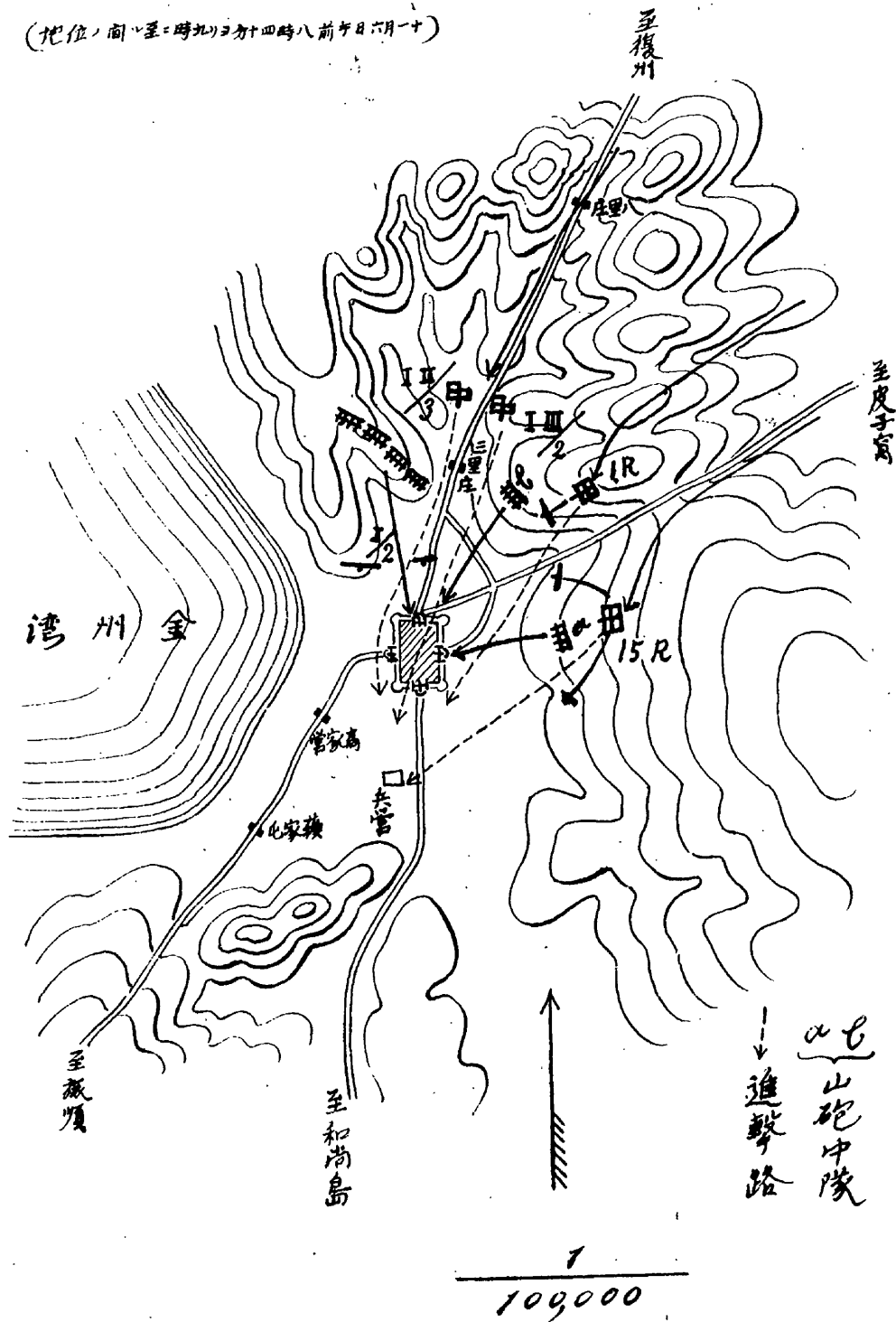
第一師團進路及全夜地位概略圖



0287

金州攻撃配布略圖

(十一月六日午前八時四十分至九時止の位置)



0288